総合的な学習の時間　付けたい力の系統表

総合的な学習の時間のねらい

①自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てること。
②学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにすること。

付けたい力のキーワード

◎自己の生き方を見つめる力

◎課題を解決する力
（課題発見力　主体的活動力　思考判断力　情報収集力）

		一　年		二　年		三　年
		自己の生き方を考える総合的な学習の時間				
		『誇れる文化』という視点から地域を追究 学習形態…学級	『自然環境』という視点から地域を追究 学習形態…グループ	『働く人々』という視点から日本社会を追究 学習形態…グループ	『福祉』という視点から日本社会を追究 学習形態…グループ	『２１世紀をよりよくするために』という視点から、地域や日本社会、さらには国際社会の中で考え、追究 学習形態…個人、学級
課題を解決する力	課題発見力			○テーマとつながり、出口の見通しのもった課題をグループで設定するとともに、課題解決を図る活動を計画していく力		○テーマとつながり、出口の見通しのもった課題を個人で設定するとともに、課題解決を図る活動を計画していく力
	主体的活動力	○クラス課題に対して積極的に活動していく力	○グループ課題に対して、取材・調査・探求・体験などを行い、課題解決を意欲的に行おうとする力			○設定した個人課題に対して、意欲的に課題解決を深めながら、実践を考え自らの行動に移していく力
	思考判断力	○一面的な見方でも自らの考えをもつ	○何かと何かを比較し共通点や相違点を見つけながら、自らの考えを作り出す力		○二つ以上の見方から物事を捉え、考えを深めていく力	○多面的な見方から物事を捉え、考えを深めていくとともに、自分に返し、自らの実践を生み出していく力
	情報収集力	○考えの根拠となる情報を集めていく力	○情報を整理し、取捨選択していく力	○パソコンなど多様な方法で考えの根拠となる情報を集めていく力	○集めた情報を、図やグラフなど分かりやすい情報に加工していく力	○考えの根拠となる情報を多様な方法で集め整理しながら分かりやすい情報に加工していく力